

# 文芸雑誌から

# ZINEへ

古今同ZINE誌 KOKON DOZINESHI

特設展



A



B



C



D

2022

7.16 (土)

→ 8.28 (日)



E

当館初展示  
「蜃気楼」  
全12冊一挙公開



太宰治が青森中学校時代に  
編集・発行した同人誌

G

第1部

ZINEって何？  
ZINEを楽しもう

第2部

芥川龍之介と  
太宰治の同人誌



F

特設展

# 文芸雑誌からZINEへ 古今同ZINE誌

—KOKON DOZINESHI—

## 第1部

### ZINEって何？ ZINEを楽しもう

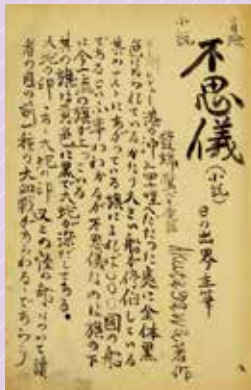
ZINEとはそれぞれが好きなテーマを自由な手法で冊子にまとめたものです。小説や詩、写真やイラストなど、ジャンルや表現方法は問いません。本展ではZINEの作り方や関連イベントをはじめとし、県内外の様々なZINEを紹介し、実際にZINEを手にとって楽しめるコーナーもあります。色づかいや紙の手触りにもこだわり抜いたZINEの魅力にふれてください。



「日常茶飯ZINE」vol.0号 2021(令和3)年11月  
2021年に静岡県掛川市で開催された「かけがえ茶エンナーレ」の事業の一環として参加者の作品をアーティストの吉田朝麻氏が1冊にまとめた。



当館で2021年11月に開催した「小さな本—ZINE—作り教室」で参加者が制作したZINE。自分の好きなテーマを自由な手法で表現している。



芥川龍之介の回覧雑誌「日の世界」  
江東尋常小学校時代に芥川が中心となって自身と級友たちの創作原稿を集め編集、1冊にまとめて回覧し、皆で楽しんだ。



「風気楼」全12冊  
太宰治が青森中学校時代に編集発行人となり刊行した同人誌。級友や弟の礼治らとともに1925(大正14)年11月に創刊し、1927年2月まで全12冊を発行した。太宰はほぼ毎月創作を発表し、編集・校正・原稿の取りまとめに至るまで担当した。全冊揃いでこの所蔵は当館のみ。

当館初展示 新収蔵資料

## 第2部

### 芥川龍之介と 太宰治の同人誌

学生時代の芥川龍之介や太宰治は、同人誌に小説などを発表し、仲間の作品に刺激を受けながら創作に励んでいました。また自ら中心となって雑誌を発行し、編集やデザインに手腕を発揮することもありました。近代文学を代表する2人の作家の草創期の活躍が見られる文芸雑誌を紹介します。

## 関連イベント

#### ワークショップ「小さな本—ZINE—作り教室」

日時：7月23日(土) 第1部 9:30~12:30  
第2部 13:30~16:30  
講師：吉田朝麻 材料費：500円 会場：研修室 定員：各部20名まで。  
6月21日(火)からお電話でお申し込みください。  
先着順で定員になり次第、締め切ります。

#### ZINEフェスティバル

日時：7月24日(日) 10:30~14:00  
会場：研修室  
様々なZINEの展示や無料配布を行います。\*入場無料

#### 朗読会「作家『太宰治』の誕生と、山梨からの再出発」

日時：8月7日(日) 13:30~14:45  
講師：原きよ(朗読家・ナレーター・役者) 会場：講堂 定員：150名  
7月5日(火)からお電話でお申し込みください。  
先着順で定員になり次第、締め切ります。\*入場無料

#### 閲覧室資料紹介「文芸誌・同人誌いろいろ」

当館所蔵の貴重な文芸誌、県内の高校生、大学生が作成したZINE、様々な同人誌を紹介します。  
会期：7月16日(土)~8月28日(日)  
場所：1階 閲覧室 \*入場無料

休館日=月曜日(7月18日、8月15日は開館)、7月19日(火)

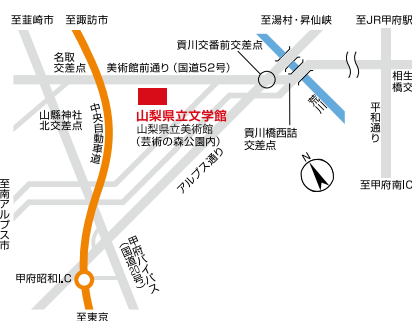
開館時間=展示室/9:00~17:00(入室は16:30まで)

閲覧室/9:00~19:00(土・日・祝日は18:00まで)

観覧料=常設展観覧料でご覧いただけます。

一般330円(260円) 大学生220円(170円) \* ( )内は20名以上の団体料金・県内宿泊者割引料金です。\*高校生以下の児童・生徒、65歳以上の方、障害者手帳をご持参の方、およびその介護をされる方は無料。

※新型コロナウイルス感染症予防対策として、ご入館の際にはマスクの着用、検温、手指の消毒、チェックシートの記入をお願いします。  
※展覧会、関連イベントが変更・中止となる場合があります。当館ホームページで最新情報をご確認ください。



#### 交通のご案内

JR中央本線甲府駅より

●甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使・竜王駅経由で敷島営業所・大草経由で韮崎駅・真川団地各行ききのバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。

※甲府駅からのバスの時刻表は(山梨交通HP)よりお問い合わせいただけます。

●タクシーで約15分。

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、西条北交差点左折、アルプス通りを約2km直進、真川交番前交差点を左折、国道52号を約1km、左側。

そのことばのつづきへ

## 山梨県立文学館

Yamanashi Prefectural Museum of Literature

〒400-0065 甲府市真川1-5-35

TEL.055-235-8080 FAX.055-226-9032

https://www.bungakukan.pref.yamanashi.jp/

公式SNS

